

今日、 アール・ ブリュットを 考えてみる

約50年前にはじまった
入所施設の造形活動。

約20年前に得た

アール・ブリュットとしての評価。

そして、その後出会う

アール・ブリュット作品の数々に、

私たちは息を呑んだ。

でも、この定義はなかなか、むずかしい。

作品の外側と内側の景色の違いに、

戸惑いを覚えることもある。

だから今日は、

ゆっくりアール・ブリュットを

考える日にしよう。



2016年2月17日(水) - 3月27日(日)

入場無料

会場：みずのき美術館、京都府アールブリュット都ギャラリー
主催：京都府、松花苑みずのき／企画：みずのき美術館
協力：ボーダレス・アートミュージアム NO-MA、藁工ミュージアム、
鞆の津ミュージアム、はじまりの美術館、日本財団、他

みずのき美術館



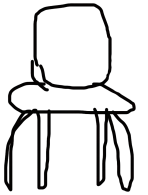


上：堀田哲明「家」制作年不詳
表面作品：吉川敏明「ねこ」1981年
本チラシ掲載作品は、会期中
みずのき美術館で展示しています。

今日、
アール・ブリュットを
考えてみる

みずのき美術館では、所蔵作品
であり1994年にアール・ブ
リュット・コレクションに収蔵
された経験を持つ「みずのき絵
画教室」で生まれた絵画作品と
ともに、アール・ブリュットや
周縁にある取り組みに関する書
籍を展示。

また、京都府アールブリュット都
ギャラリーでは、日本財団の
アール・ブリュット支援事業に
よって開館した美術館が「ア
ール・ブリュットについて考えさ
せられる作品」をテーマに選出
した作品を展示する。



5つの美術館から
5人の登壇者

トークイベント

『アール・ブリュット美術館』というテーマ



横井悠

ボーダレス・アート
ミュージアム NO-MA



松本志帆子

藁工ミュージアム



櫛野展正

鞆の津ミュージアム



岡部兼芳

はじまりの美術館



奥山理子(進行)

みずのき美術館

開催日：2016年3月21日(月・祝) 15:00-16:30 / 会場：みずのき美術館

料金：無料 / 定員：40名・要予約(メールでの予約制)

予約方法…右記の内容を info@mizunoki-museum.org までお送りください。[お名前/ふりがな/電話番号/メールアドレス/人数]

*質問なども上記のアドレスをお願いします。*ご予約は先着順で定員になり次第、締め切ります。

個人情報は利用目的を明確にし、本人の同意を得た上で収集し、利用目的の達成に必要な範囲内で利用いたします。また、本人の同意がない限り第三者には提供いたしません。



2つの会場



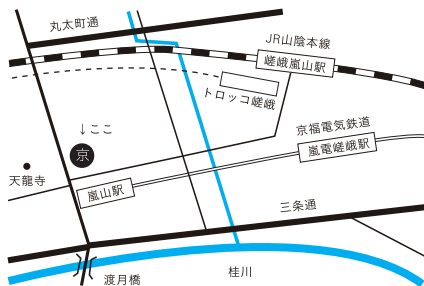
京都府 アールブリュット都ギャラリー

2/17-3/27

10:00-17:00 / 火曜休館

*観覧無料

tel 075-865-0339 fax 075-873-1296



Art Brut

〒616-8374

京都府京都市右京区嵯峨天龍寺
北造路町18-1「ぶらり嵐山」内

(JR山陰本線「嵯峨嵐山駅」から徒歩10分)

(京福電気鉄道「嵐山駅」から徒歩2分)

(阪急電車嵐山線「嵐山駅」から徒歩15分)

&

みずのき美術館

2/17-3/27

10:00-18:00 / 月曜・火曜休館

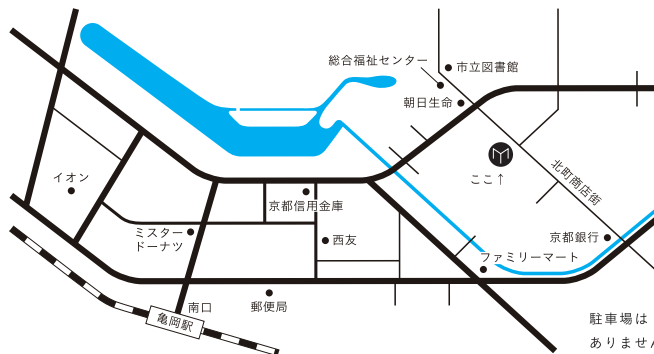
(3/21は開館) *本展覧会は観覧無料

tel 0771-20-1888 fax 0771-20-1889

web www.mizunoki-museum.org

日曜日にはコーヒーをご用意しています。

詳しくはみずのき美術館 Facebookで。



駐車場は
ありません

〒621-0861

京都府亀岡市北町18

(JR山陰本線(嵯峨野線)

「亀岡駅」から徒歩8分)

